



新年あけましておめでとうございます。今年も  
よろしくお願いたします。

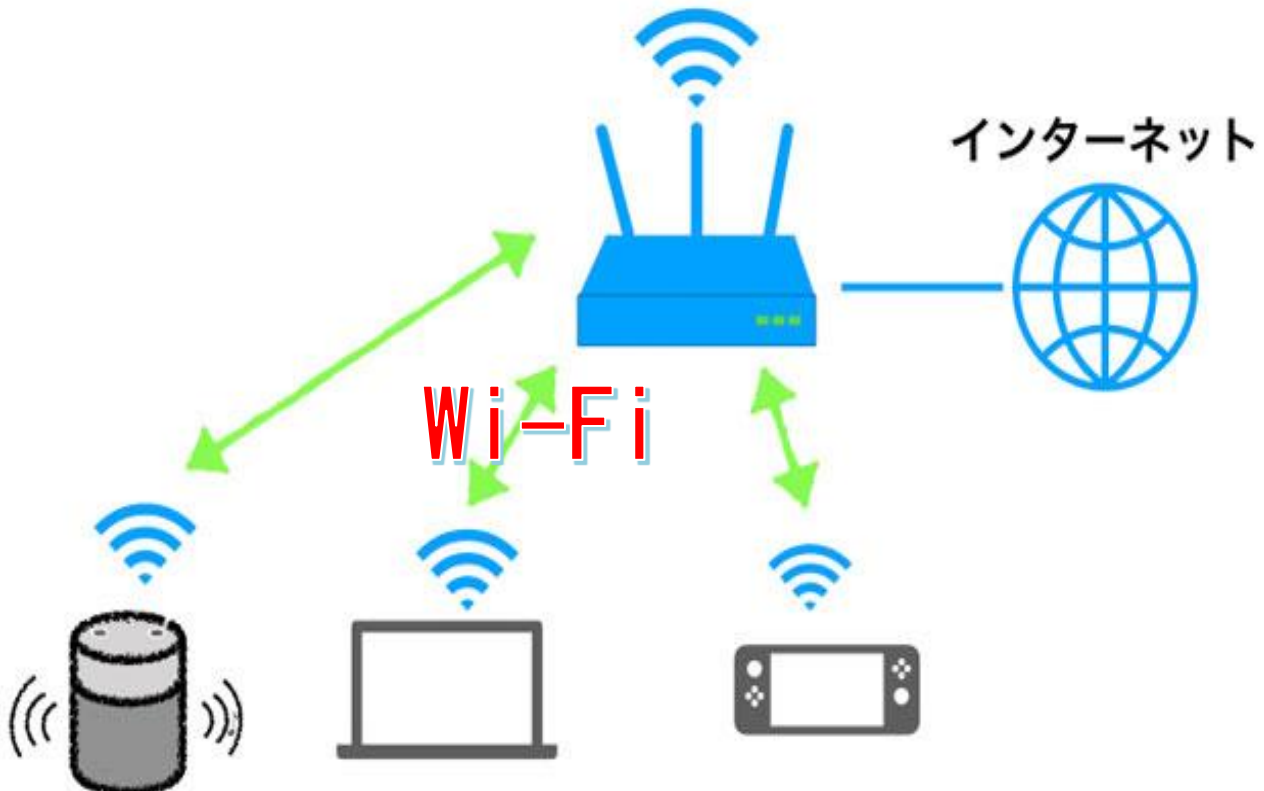
今年こそコロナが収束し良い年になることを  
願っています。

「40代から太らない体をつくる生活習慣」というのが、以前、  
読んだ本に書かれていました。以下の4項目です。①早起きして  
朝日を浴びる ②大股早足10分 ③入浴時に5分間首までつかる ④夕食後、2時間空け  
てから寝る できるだけやってみたいと思っています。2月の開講予定は、上のとおりです。

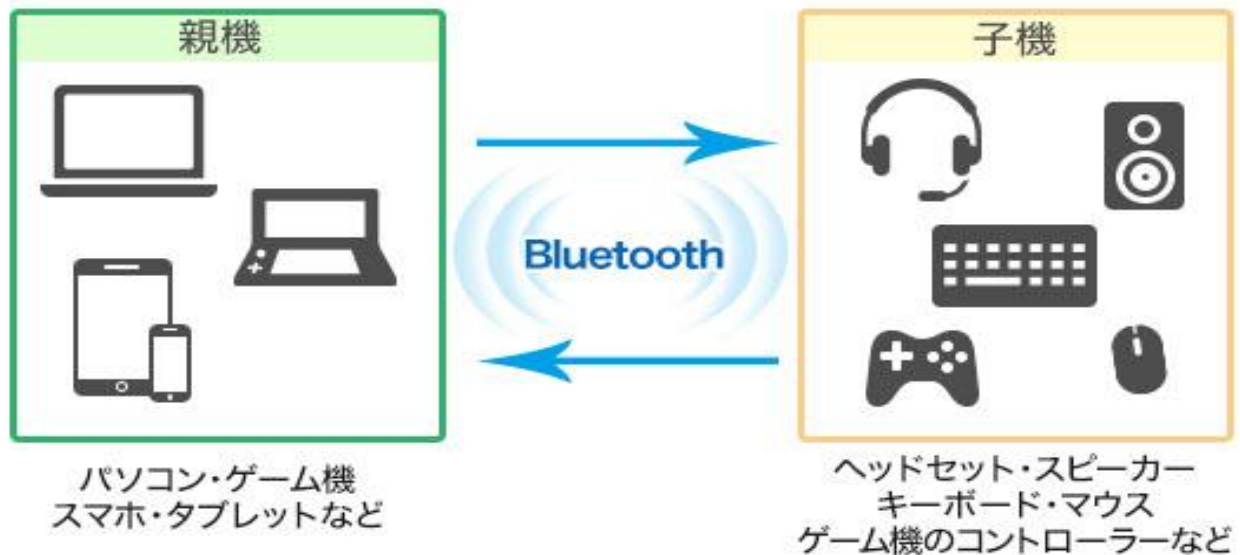
2021 << 2月 >>						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

## Wi-Fi (ワイファイ) と bluetooth (ブルーツース) は何が違う

Wi-Fi も bluetooth も対応機器同士を無線で通信する点では共通しています。しかし、両者の通信規格や使用する場面 (シチュエーション) には大きな違いがあります。



AIスピーカー、パソコンやゲーム機などが  
インターネットにつながる



## 通信規格の違い

Wi-Fi と bluetooth の通信規格には大きな違いがあります。

①通信速度に関しては圧倒的に Wi-Fi のほうが速いです。規格別で見えていくと、Wi-Fi 規格の 11g と 11a は 54Mbps、11n は 300Mbps、11ac になると 6.9Gbps という圧倒的な高速度を誇っています。対して bluetooth の通信速度は最大でも 24Mbps です。

※「Mbps」(メガビーピーエス) は 1 秒間に送受信可能なデータ量を表す単位

②通信距離に関しても大きく異なります。Wi-Fi は数百メートル先まで電波が届きますが、bluetooth は届いてもわずか数十メートルで、Wi-Fi のようなネットワーク構築に利用されることはありません。

③bluetooth の周波数は 2.4GHz 帯であるのに対し、Wi-Fi は 2.4GHz 帯、5GHz 帯、60GHz 帯を使用しています。Wi-Fi で 2.4GHz 帯を利用する場合、Wi-Fi と bluetooth で互いに電波干渉が起き、Wi-Fi の通信状況がかなり落ちてしまいます。この周波数帯は電子レンジやワイヤレススピーカーなどにも採用されているため、同時使用による電波干渉が起こりやすいのが特徴です。Wi-Fi も bluetooth も狭い空間内で、そのみの利用であれば電波状況は安定しますが、同周波数帯の同時使用には注意が必要です。

## 利用場面の違い

通信距離が長く通信速度の速い Wi-Fi のほうが一見利便性が高いように思えます。しかし、Wi-Fi と bluetooth は用途がまったく異なるため、どちらのほうがより利便性が高いかについては一概に決めることはできません。

たとえば、社内(家内)ネットワークをワイヤレスで構築するのは Wi-Fi の役目です。Wi-Fi ルーターを経由して複数のデバイス(パソコンやプリンター等)をつなげることができ、電波の届く範囲であれば社内のどこにでもデバイスを持ち運ぶことができます。

対して bluetooth はネットワークの構築には向きません。その代わりに、bluetooth に対応している 1 つの機器を、近距離にあるもう 1 つの対応機器につなげるのが得意で、マウスやキーボードなどパソコンまわりの細々とした機器をワイヤレス化するのに大変便利です。通信速度が遅いデメリットはあるものの、消費電力が少ないのもメリットのひとつで、長時間使用するシチュエーションにとっても向いています。

Wi-Fi は通信速度が速いのがメリットですが、消費電力が激しく、Wi-Fi を利用しているデバイスのバッテリーが消耗しやすいというデメリットがあります。